

神戸市立医療センター 中央市民病院

診療放射線技師 レジデント制度

目次

01

診療放射線技師

レジデントプログラム

プログラムの概要と目的

02

カリキュラム

画像診断・放射線治療コースの研修内容

03

教育体制

プリセプター制度・研修会について

04

主な就職先

修了後の主な就職先一覧

05

先輩の声

修了生からのメッセージ

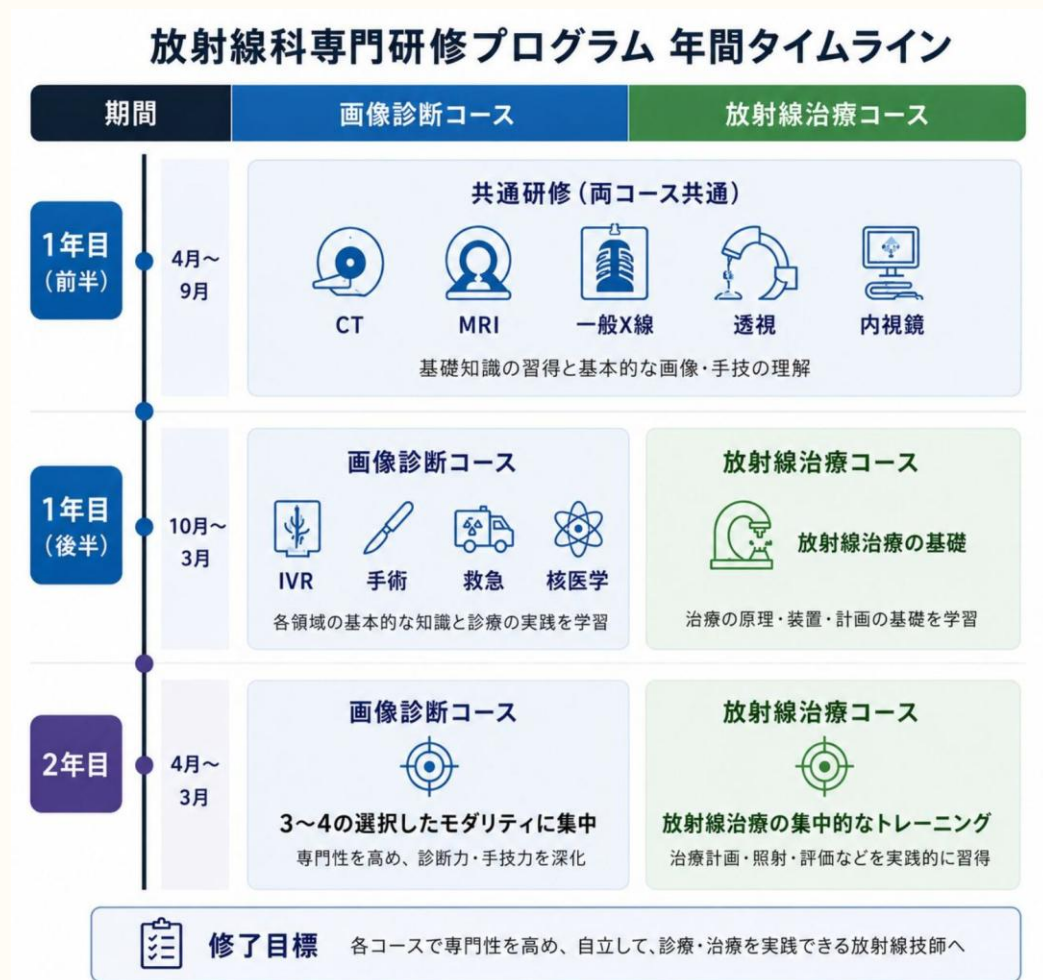
1. 診療放射線技師レジデントプログラム

実務経験に基づいた講義と臨床実務実習を通じて、**高度急性期医療に対応した診療放射線業務並びにチーム医療を実践できる診療放射線技師**の養成を目的としています。

本プログラムは2年間のカリキュラムで構成され、画像診断コースと放射線治療コースの2コースから選択可能です。

各コースともOJTを中心とした実践的な研修により、幅広い臨床経験を積み重ねることができます。

2.カリキュラム



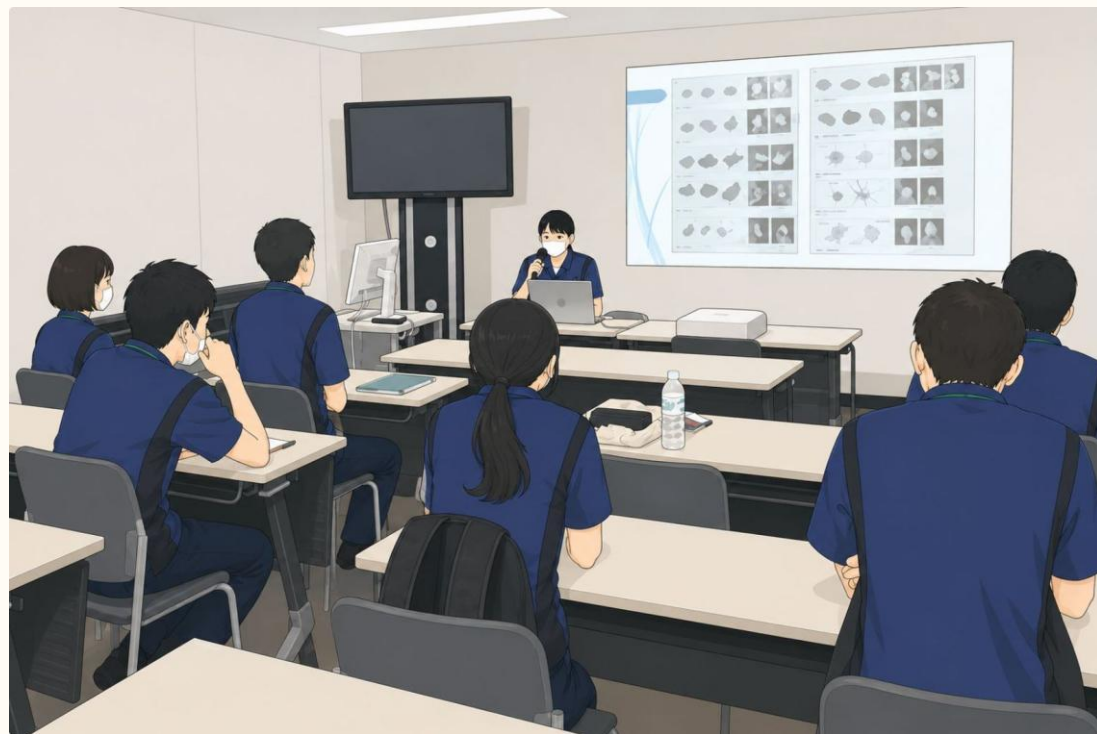
1 画像診断コース

一般撮影、CT、MR、血管造影、救急業務、核医学等について、OJTを中心とした広範な臨床実務経験を積むことを目的とします。各モダリティを体系的に学び、高度な画像診断能力を養います。

2 放射線治療コース

基礎的画像診断の研修を行った後、放射線治療部門にて標準測定法ならびに当院で実施する放射線治療分野の実務経験を積むことを目的とします。専門的な治療業務を通じて、質の高い放射線治療を提供できる技師を目指します。

3.教育体制



プリセプター・プリセプティー制度

プリセプター・プリセプティー制度

レジデントに対し教育担当者がマンツーマンで定期的に面談を行います。コーチングを通して、各部署での目標立案の指導、業務や対人関係の悩みに対してフォローします。

毎月レジデント育成チームによる研修会を開催しています。

レジデント研修会

毎月レジデント育成チームによる研修会を開催しています。研究発表の能力を育成するため、レジデントによる症例報告を実施しています。それと同時にレジデント育成チーム担当者による症例検討会を行い、読影補助に関する能力や撮影のテクニックなどの育成を行います。

定期面談による目標設定

年間を通じて、プリセプターはレジデントに対して、面談を通してのコーチングやメンタルケアを行います。

レジデントは面談日までに「レジデント目標シート」を記入し、それを基に各部門での研修達成度を評価・フィードバックします。

レベル1（1年目）年間スケジュール

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入職 研修	期首 面談	定期 面談	定期 面談	定期 面談	中間 面談	定期 面談	定期 面談	定期 面談	定期 面談	定期 面談	期末 面談

レベル2（2年目）年間スケジュール

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
技術 研修	期首 面談	研修 継続	第1回 面談	研修 継続	中間 面談	研修 継続	第2回 面談	研修 継続	第3回 面談	研修 継続	期末 面談

● 期首面談
目標設定・計画立案

● 定期面談
目標シート使用

● 中間・期末評価
クリニカルラダー評価

※3月は期末面談（クリニカルラダー評価）を実施。レベル1・レベル2ともに年間を通じた成長を評価します。

レジデント研修会 年間スケジュール

			4月	5月	6月	7月	8月	9月
研修内容	前半	題目	オリエンテーション	症例報告	症例報告	症例報告	症例報告	症例報告
		発表者		レジデント	レジデント	レジデント	レジデント	レジデント
	後半	題目		※救急症例報告	救急症例報告	救急症例報告	救急症例報告	救急症例報告
		発表者						

			10月	11月	12月	1月	2月	3月
研修内容	前半	題目	症例報告	症例報告	症例報告	症例報告	症例報告	1年のまとめ
		発表者	レジデント	レジデント	レジデント	レジデント	レジデント	
	後半	題目	救急症例報告	救急症例報告	救急症例報告	救急症例報告	救急症例報告	
		発表者						



※救急症例報告：救急業務等で遭遇した症例, 画像を供覧し知識の交換・共有を行っています

4.主な就職先

地方独立行政法人 神戸市民
病院機構

神戸大学医学部付属病院

滋賀医科大学医学部付属病
院

公益財団法人附興風会 医学
研究所北野病院

三菱神戸病院

独立行政法人 国立病院機構

地方独立行政法人 市立吹田
市民病院

兵庫県立尼崎総合医療セン
ター

兵庫県立こども病院

5.先輩の声

“

女性レジデント修了生 (画像診断コース選択)

1年目は各モダリティを1年かけて研修し、最新の装置や多種多様な症例で多くの経験を積むことができました。2年目の一般撮影ではマンモグラフィーを重点的に学び、認定資格も取得しました。勉強会や症例報告会などを通して2年間でより深い知識と臨床経験を身に付けることができました。

”

“

男性レジデント修了生 (放射線治療コース選択)

1年目の前半では基礎的な画像診断の研修があり、当院の救急外来は3次救急まで受け入れているので、多くの症例に触れることが出来てすごく経験になっていると感じました。1年目の後半から放射線治療の研修が始まりますが、実際に治療業務を行いながら、放射線治療の基礎を学ぶことが出来たのですごくよかったと思っています。

”